

毎年の夏休み期間、
後援会と大学の共催により実施される
「大学と父母との連絡会」。
平成18年度も、全国各地で行われ、
9月30日(土)の世田谷キャンパス(工学部)と
横浜キャンパス(環境情報学部)での
開催をもって幕を閉じました。
父母のみなさんの感想などを交えながら、
両キャンパスの当日の様子をレポートします。



※ 世田谷キャンパスの全体説明会



※ 中村英夫学長



※ 相模後援会長

教育環境・ビジョン・就職動向など 大学に対するご父母の疑問や心配が氷解

7月15日(土)の沖縄・那覇会場に始まり、9月30日(土)の世田谷キャンパスと横浜キャンパスの大学会場で掉尾を飾った平成18年度の『大学と父母との連絡会』。この会は、単に大学から説明を受けるだけの“報告会”ではありません。ご自分の子どもたちが、どんな環境で、どんな学問を、どんな先生たちから、どのようにして学んでいるのか、あるいはゼミや研究室の様子、就職状況など、日頃から気になっているあれ

これを質問し、先生や事務担当者、卒業生から直接回答してもらえる、その名の通り大学と父母、双方向の“連絡会”なのです。とくに、実際のキャンパスに足を踏み入れ、学びの場を体感できる世田谷キャンパスには556世帯、横浜キャンパスには230世帯と、厳しい残暑をものともせず、たいへん多くのご父母のみなさまが参集されました。

※ 参加されたご父母の方々の感想

世田谷 キャンパス

※ 菊地 孝作君(建築3年)のご両親
近所に住んでいますが、説明会の参加は今回が初めて。常々見たいと思っていた図書館のハイテクさに驚きました。



※ 浅野 裕史君(電気電子情報3年)のお父さん
気になるのはやはり就職のこと。今日一日で企業の採用状況など、最新の情報を確認できたので、大変参考になりました。



※ 杉本竜一君(機械2年)のお母さん
たった半日の連絡会でしたが、大学の雰囲気や就職状況など、知りたかったことをたくさん教えられました。



※ 安部 勇仁君(機械1年)のご両親
「自負をもって学んでほしい」という学長のあいさつに感動。大学との絆を感じられる、有意義なひとときとなりました。



※ 淵田 裕基君(電気電子情報2年)のお父さん
明るく、オープンな雰囲気の大学ですね。ここの設備を十二分に使いこなして学習し、しっかり力をつけてほしいと思います。



※ 勝俣 洋介君(システム情報1年)のご両親
息子が入学したばかりなので、どんな環境で学んでいるか興味津々でした。きれいな学舎や図書館に感心しました。



※ 小野 剛嗣君(機械システム4年)のご両親
毎年参加していますが、今回はとくに就職決定の感謝を込めて参りました。マンドリンの音色に胸が熱くなりました。

